

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】令和2年9月24日(2020.9.24)

【公表番号】特表2020-524342(P2020-524342A)

【公表日】令和2年8月13日(2020.8.13)

【年通号数】公開・登録公報2020-032

【出願番号】特願2019-570146(P2019-570146)

【国際特許分類】

G 08 G 1/127 (2006.01)

【F I】

G 08 G 1/127 A

【手続補正書】

【提出日】令和1年12月18日(2019.12.18)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

プロセッサによって、輸送事業者によって管理されている車両の第1地点での第1出発時間を受信し、

前記プロセッサによって、前記第1地点の後に位置する第2地点での前記車両の第2出発時間を受信し、

前記プロセッサによって、前記第1出発時間と第2出発時間との差を決定し、

前記プロセッサによって、前記差の決定に応じて、前記第2地点の後の地点の前記車両の更新された推定到着時間を示す、更新されたスケジュールを提供するために、現在のスケジュールを更新する、

輸送事業者の効率を最適化するための方法。

【請求項2】

前記更新されたスケジュールを提供するために前記現在のスケジュールを更新する工程が、前記プロセッサによって、前記輸送事業者によって管理されている少なくとも1台の他の車両の更新された推定第1出発時間を提供するために、該少なくとも1台の他の車両の推定第1出発時間を更新することを含み、該少なくとも1台の他の車両の前記推定第1出発時間は該少なくとも1台の他の車両が前記第1地点を出発することが予想される時間である、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

前記プロセッサによって、前記少なくとも1台の他の車両の第1出発時間を受信することをさらに含み、前記少なくとも1台の他の車両の前記第1出発時間が該少なくとも1台の他の車両が前記第1地点を出発する時間である、請求項2に記載の方法。

【請求項4】

前記プロセッサによって、前記少なくとも1台の他の車両の前記更新された推定第1出発時間と前記少なくとも1台の他の車両の記録された第1出発時間との差を決定することをさらに含み、前記差が制御方策データである、請求項3に記載の方法。

【請求項5】

前記制御方策データの決定に応じて前記更新されたスケジュールを提供するために、前記現在のスケジュールが更新される、請求項4に記載の方法。

【請求項6】

前記プロセッサによって、前記更新されたスケジュールに応じて前記車両と前記少なくとも1台の他の車両との間の運行間隔を最適化することをさらに含む、請求項5に記載の方法。

【請求項7】

前記運行間隔を最適化する工程が、
前記プロセッサによって、少なくとも前記車両に関連する所定のデータを受信すること及び

前記プロセッサによって、前記所定のデータを受信する工程に応じて前記運行間隔を最適化すること、を含む、請求項6に記載の方法。

【請求項8】

前記少なくとも1台の他の車両が移動中の車両である、請求項2～7のいずれか1項に記載の方法。

【請求項9】

前記更新されたスケジュールを提供するために前記現在のスケジュールを更新する工程が、前記プロセッサによって、前記車両に関する速度情報を受信することを含み、

前記車両に関する前記速度情報を受信する工程に応じて前記更新されたスケジュールを提供するために、前記現在のスケジュールが更新される、請求項1～8のいずれか1項に記載の方法。

【請求項10】

輸送事業者の効率を最適化するための装置であって、
該輸送事業者によって管理されている車両の第1地点での第1出発時間を受け取る手段
と、

前記第1地点の後に位置する第2地点での前記車両の第2出発時間を受け取る手段と、
前記第1出発時間と第2出発時間との差を決定する手段と、
前記差の決定に応じて、前記第2地点の後の地点の前記車両の更新された推定到着時間を示す、更新されたスケジュールを提供するために、現在のスケジュールを更新する手段と、
を有する装置。